

入院から退院までの流れ

入退院ステップシート

	ステップ1	ステップ2	ステップ3	
入院	<input type="checkbox"/> 介護保険の申請状況の確認 <input type="checkbox"/> 目標設定 <input type="checkbox"/> 家族指導 <input type="checkbox"/> 家庭環境の聞き取り・確認 <input type="checkbox"/> 装具作製の検討	<input type="checkbox"/> 各種サービスの検討 <input type="checkbox"/> ケアマネジャーへの打診	<input type="checkbox"/> 各種サービスの決定 <input type="checkbox"/> 外出、外泊の実施 <input type="checkbox"/> 家庭環境の調整 <input type="checkbox"/> ケアマネジャー決定 <input type="checkbox"/> 目標の再検討	退院

*患者様の身体状況や希望などにより、入院期間（算定期限内）は前後することがあります。

その他入院中に行うこと



など・・・

*介助方法指導とは・・・主に歩行、入浴、更衣、食事、飲水の指導を行います。



医療法人社団哺育会 さがみリハビリテーション病院 担当：患者支援室
 神奈川県相模原市中央区下九沢 54-2 TEL 042-773-3211 (代表)

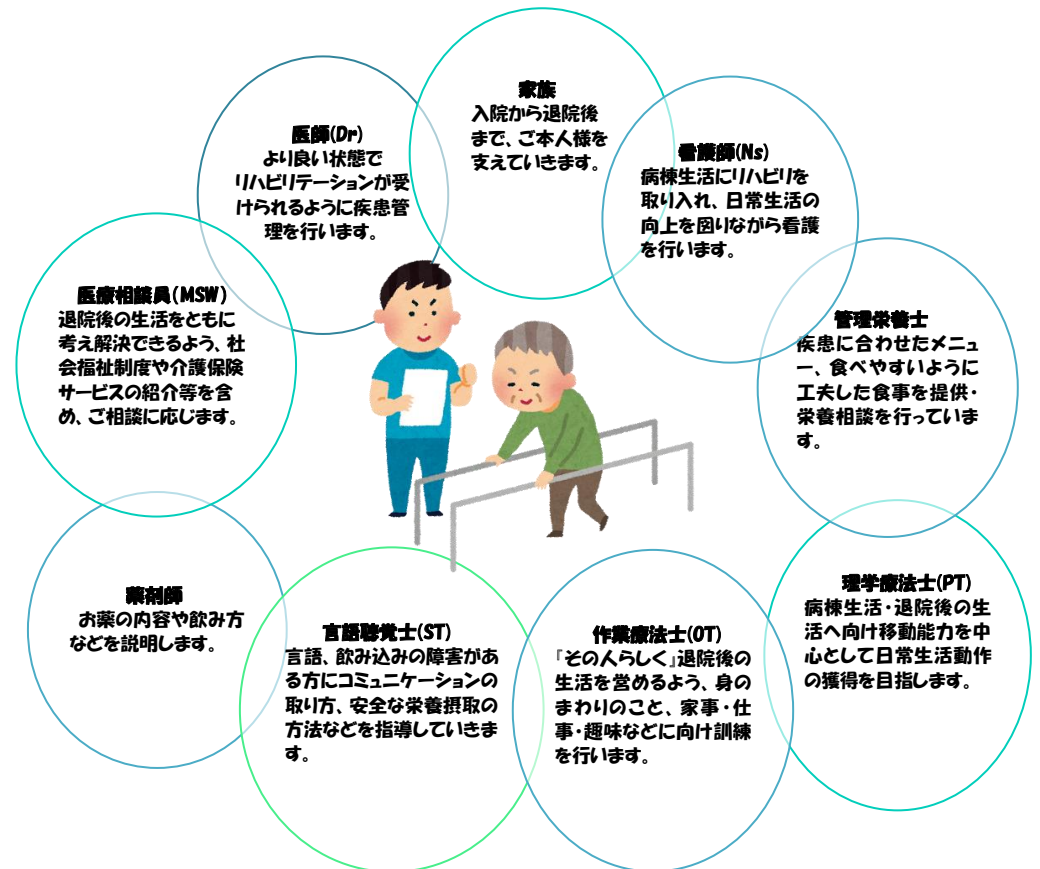
回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟の目的

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患または大腿骨頸部骨折等の患者様に対して、ADL(日常生活動作)能力の向上による「寝たきりの防止」と「家庭(社会)復帰」「再発予防」を目的としたリハビリを集中的におこなうための病棟です。

入院の対象となる方

脳血管疾患・脊髄損傷・大腿骨頸部骨折・下肢の骨折など。



家族
入院から退院後まで、ご本人様を支えていきます。

医師(Dr)
より良い状態でリハビリテーションが受けられるように疾患管理を行います。

看護師(Ns)
病棟生活にリハビリを取り入れ、日常生活の向上を図りながら看護を行います。

医療相談員(MSW)
退院後の生活をともに考え解決できるよう、社会福祉制度や介護保険サービスの紹介等を含め、ご相談に応じます。

管理栄養士
疾患に合わせたメニュー、食べやすいように工夫した食事を提供・栄養相談を行っています。

薬剤師
お薬の内容や飲み方などを説明します。

言語聴覚士(ST)
言語、飲み込みの障害がある方にコミュニケーションの取り方、安全な栄養摂取の方法などを指導していきます。

作業療法士(OT)
「その人らしく」退院後の生活を営めるよう、身のまわりのこと、家事・仕事・趣味などに向け訓練を行います。

理学療法士(PT)
病棟生活・退院後の生活へ向け移動能力を中心として日常生活動作の獲得を目指します。

リハビリテーションの提供について

- 当院回復期リハビリテーション病棟では年間 365 日、毎日リハビリを提供させて頂いております。リハビリの種類としては理学療法(PT)・作業療法(OT)・言語聴覚療法(ST)の 3 種類を行なっています。言語聴覚療法については法令上脳血管疾患の患者様のみのご提供になります。
- リハビリの時間数は患者様の疾患により異なり、1 単位 20 分を基準に整形疾患の患者様の場合は原則的に一日 6 単位(2 時間)、脳血管疾患の患者様の場合は一日最大 9 単位(3 時間)のリハビリが可能となっています。
- リハビリの時間・種類は最大で一日 3 時間・3 種類であり、患者様の状態の評価を基に優先度や必要度の評価を行ない、時間と種類の配分を決定しています。そのため、一日のリハビリが 2 時間や 2 種類となることがあり、他の患者様と時間数や種類が異なる場合もあります。
- 患者様の状態によりその時必要なリハビリの量や種類も異なってくるため、入院中に時間数や種類が変化することがあります。
- 365 日リハビリの特性上、担当セラピストがお休みの際には他のセラピストによる代診を行ないます。代診者のスケジュール等の関係でリハビリの時間が変更となる場合があります。
- セラピストの急な欠勤や患者様の状態変化等により、リハビリの時間変更や、お休みの場合もあり得ますので、ご理解の程よろしくお願ひします。

入院中の生活について

患者様により、1日の流れが異なることがあります。ご了承ください。

7:00~ 起床
整容
更衣

7:40~ 朝食

9:00~ リハビリ
入浴(週1~3回)
トイレ

12:10~ 昼食

13:15~ リハビリ
入浴(週1~3回)
トイレ
レクリエーション
(週1回程度)

17:50~ 夕食

21:00~ 就寝



食事

整容・更衣



理学療法



入浴

トイレ



作業療法



言語療法



レクリエーション

リハビリテーションの一環として必要な物

当院ではリハビリテーションの一環として以下の物をご家族に依頼することがあります。

- ・日中着(基本的には当院指定の病衣を使用して頂くこととなっておりますが、退院後の更衣動作・屋外活動を想定し、ご自宅から普段、着られていた衣服をご持参して頂くようお願いすることがあります。しかし、身体状況により必ずしもその限りではありません。)
- ・家屋写真(ご自宅への退院を想定した訓練を実施していく上で、ご自宅の詳しい環境を写真にて依頼することがあります。)